

※別添【連絡事項】

「全日本パラ卓球選手権大会（肢体の部）」（以下、「本大会」という。）は、ITTF PTT ルールにより実施する。

1. 車いす使用競技者の規則

車いす使用競技者は、ITTF PTT ルールに従ってプレーするものとする。
ただし、特例として、下記の判断事項を認める。

2. 立位競技者の規則

立位競技者は、ITTF PTT ルールに従ってプレーするものとする。
ただし、特例として、下記の判断事項を認める。

【判断事項】

サービスの緩和は、例外として、身体的障害により正規のサービスの要件を守れないと主審が確信した場合、主審の権限でサービス規定が緩和されることがある。

3. 競技上の注意について

出場選手は、ゼッケンを着用すること。

（ア）日本卓球協会登録者は、原則として本年度の指定ゼッケンを着用すること。

（イ）ゼッケンを作成する場合、サイズは 縦 20 c m × 横 25 c m とする。

（ウ）ネームがプリントされているウェアの着用を認めるが、その場合でもゼッケンを着用すること。

4. クラス分けについて

大会出場にあたり、クラス分け判定を受けていない選手は出場できない。

公平な大会運営のため、過去の国際クラス分け判定と異なるクラスで出場を考えている選手や、これまでに国内クラス分けを受けていない選手については、協会へ問い合わせをすること。